

みさと

医療法人 美郷会 広報誌

Vol.50
2018年1月10日
発行
50号記念号!

— 美郷会 理念 —

人と地域にやさしいオアシスを目指します



- 年頭のご挨拶
- 広報誌みさと50号記念特集「みさとの歩み」
- 地域包括ケア病棟開設のご案内
- 待合ホール「オアシス」リニューアル
- 知ったく情報「ノロウイルスについて」
- 新潟市在宅医療・介護連携
ステーション西蒲からのお知らせ
- コラム 趣味趣向「旅」
- ニュース「売店リニューアル
& 営業時間変更のお知らせ」





年 頭 の ご 挨拶



理事長 江部 和人

新年明けましておめでとうございます。皆様には良い歳をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当法人は昨年、理念を「人と地域にやさしいオアシスを目指します」とリニューアルし、秋には「地域と共に！医療・介護・福祉のオアシス目指して」をスローガンに掲げ、第1回「西蒲中央病院みさと祭」を開催いたしました。おかげさまで多くの方々に来場して頂き、地域の要望、期待を肌で感じとるよい機会となりました。

さて平成30年は診療報酬、介護報酬のダブル改定、地域医療構想を含む医療計画・介護保険事業計画改定など大きな変化が訪れる年です。当院は地域医療構想を鑑み、地域の需要、法人の方向性などを考慮し医療療養病床の一部を地域包括ケア病床に転換する予定で準備を進めております。3月には新たに31床の地域包括ケア病棟の運用が開始されます。この病棟は①急性期治療後の患者の受け入れ②在宅療養中、施設での緊急時の受け入れ③在宅への復帰の支援等を目的としています。この病床転換は、入院から在宅まで地域完結型の医療・介護体制を目指す当法人にとって必須となります

また、外来受診や入院療養環境の改善のため受付、待合ロビー、一部病床の改修を行いました。さらに最良の診療を目的にCTを始め放射線画像システム、内視鏡システムの更新などを計画しております。

病院だけではなく居宅事業所、訪問看護ステーション、有料老人ホーム等の在宅部門もより一層の充実を図ります。法人内の連携、協働、情報共有を推

進し、病病、病診、関係機関、行政、地域のコミュニティと地域の方々の在宅生活を支える体制づくりを構築していくことが急務であると考えております。

また当院が新潟市の医療、介護連携推進事業である「在宅医療・介護連携ステーション西蒲」を市から受託し、2年が経過いたします。今後、更に地域に密着した医療介護連携、在宅ネットワークの発展、各種研修会の開催、住民啓発等に尽力して参りたいと考えております。

我が国はすでに超少子高齢化、人口減少社会に突入しており、限られた人材・資源・財源の中、より効率的で効果的な医療・介護・福祉の体制を構築しなければなりません。その中で当法人も医療介護従事者の確保、ワークライフバランスの定着を図り、いきいきと笑顔で働き続けられる職場づくりに取り組みます。利用者・家族の方が「ここに来てよかった」と満足してもらえるように、地域に目を向け、地域に出向き、地域の方々と共に考える、地域社会の一員として地域づくりに貢献して行きたいと考えております。

皆様にとりまして、最良の歳になりますことをご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。

謹賀
新年



みさと の歩み

Misato

広報誌 みさと 50号 記念特集

みさと誕生から、これまでの歩みを

美郷会の歩みとともにご紹介します。

2005年～

2名のスタッフで制作。
試行錯誤を重ねながら、
みさとの前身となる
「地域ケアだより」が
完成しました。



1号・2号

2006年～

みさと編集委員会発足。
各部署から集まったメン
バーが智恵を結集し、
様々な企画を行いました。



9号・14号

2009年～

西蒲区の名所を巡り、写
真で紹介する「歴史探訪」
15号から31号まで続く
ロングシリーズとなりま
した。



23号

2013年～

県内の景勝地を紹介する
「新潟情景」シリーズも
好評でした。



32号

2016年～

西蒲中央病院開設15周
年に合わせ、特集記事を
掲載しました。



44号

2017年～

誌面のリニューアルを
行い、フレッシュな新人
職員が表紙を飾りました。



47号

2001.4

西蒲中央病院開院
通所リハビリテーション開設

2002

2002.6

居宅支援事業所「チューリップ」開設
訪問介護・訪問リハビリテーション開始

2005

2006

2006.12

認知症型通所介護
「デイサービスセンターみさと」開設

2007

2007.8

リハビリ棟増築

2009

2010

2010.6

訪問看護ステーション開設

2011

2011.4

住宅型有料老人ホーム
「こころはす小針」開設

2013

2014.10

住宅型有料老人ホーム
「こころはす西蒲」開設

2014

2016

2016.5

「新潟市在宅医療・
介護連携ステーション西蒲」指定



こころはす小針



こころはす西蒲



西蒲中央病院

2005年より季刊誌として発行してまいりました当院の広報誌「みさと」は、今号で創刊50号を迎えることができました。創刊から12年間休刊することなく発行を続け、こうして50号目を迎えることができたのは、歴代の編集委員をはじめ多くの職員の協力と読者の皆様の存在があってこそと、深く感謝しております。これからも皆様と病院とを繋ぐ大切なツールの1つとして、役立つ情報をお届けできるよう、より充実した誌面作りに取り組んでまいります。引き続き、広報誌「みさと」をよろしくお願いいたします。

みさと編集委員会 笠原 友紀

Vol. 50
Anniversary



地域包括ケア病棟開設のご案内



現在の地域包括ケア病床20床に加え、
平成30年3月より【地域包括ケア病棟】31床を開設します。

① 地域包括ケア病棟の役割

(1) 急性期治療後の患者様の受け入れ

亜急性期を含めた患者様を受け入れ、日常生活への復帰をサポートしていきます。高度急性期病院・病棟から移ってきた患者様に対し、症状に応じたプログラムの設定や看護師の観察報告によって、医師が病状を判断し、適切な処置を行います。

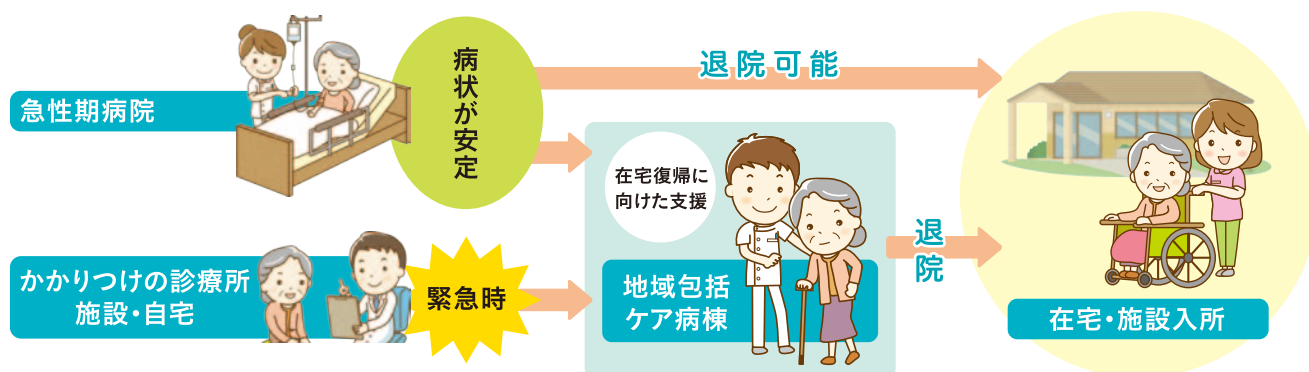
(2) 在宅復帰の支援

年齢や病気による区分は基本的ではありません。患者様とご家族が望む形での「退院後」を実現するために、具体的な生活を視野に入れたケアを実施していきます。疾患の改善のみでなく、家庭で暮らせることをゴールに据え、サポートしていきます。

(3) 緊急時の受け入れ

在宅介護中や施設からの緊急時の受け入れも行っています。自宅介護中に病気やケガが発生しても、いち早く緊急入院ができれば、それだけ回復を早めることができます。また、自宅では治療が難しい病気やケガが発生した時、一時的に患者様を預ける場所が確保できれば、精神的な負担が軽減されます。

② 入院から退院までの流れ



③ 入院費について

地域包括ケア病棟に入院された場合、「地域包括ケア病棟入院料」を算定します。

入院費は定額で、リハビリテーション・投薬料・注射料・処置料・検査料・画像診断料・入院基本料の費用が含まれます。

ご不明な点は、[地域連携相談室 \(TEL: 0256-88-0022\)](tel:0256-88-0022)までお問い合わせください。

待合ホール「オアシス」 リニューアル



1階待合ホール「オアシス」のリニューアルに伴い、新たに癒しのアクアリウムが設置されました。

常時10種類ほどの熱帯魚を見ることができ、水槽の周りにはカウンターが設置されていますので、椅子に座ってゆっくりと鑑賞していただくこともできます。

アクアリウムにはリラックス効果やストレス軽減の効果もあり、水中を優雅に泳ぐ魚の姿を眺めていると自然と穏やかな気持ちになり、心が和みます。

患者様の待ち時間が少しでも快適なものになりますように、そして心安らぐ「オアシス」の場となれば幸いです。

ノロウイルスについて

ノロウイルスは冬になると集団発生を起こし世間を騒がせます。症状は下痢、嘔吐、発熱、おなかの風邪の症状です。めったに重症化することはありませんが、体力がない方、特にお年寄りがかかったりすると命にかかわることもあります。

このノロウイルスの厄介なところは感染力が強いところです。患者の吐しゃ物中には1グラム当たり百万個、便中には1億個も存在し、これが数十個体内に入ると感染が成立します。また、ノロウイルスは数日以上も感染力を保持し、時には掃除機で吸いこんだウイルスが排気によりまき散らされ、これを吸い込んだことが原因で集団感染がおこったこともあります。下痢をした後トイレにふたをせず流したことでよりウイルスが飛散し感染につながりえるとの研究

もあるようです。

また、アルコール消毒は効きづらく塩基性漂白剤での殺菌が必要になります。塩素性漂白剤は皮膚には直接使えませんのでもし触ったりしたらよく水で洗い流す必要があります。

ほとんど命にはかかわらないといっても特効薬はなく、一度発症したら下痢や嘔吐に苦しみ、周りの人にも移る嫌な病気です。ワクチン也没有せん。ノロウイルスが流行っている時期にはよく手洗いをしで予防しましょう。



内科医師 伊藤 重雄

新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲 からのお知らせ

あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願い致します。
相談室内に併設しております、在宅医療・介護連携ステーションからご案内です。

連携ステーション では

- 地域の医療・介護関係者等からの相談窓口として、病院や診療所(かかりつけ医)などの医療機関と介護関係機関の円滑な連携をサポートします。
- 多職種連携の仕組みづくりを行い、多職種多機関が抱える課題に対して、より良い支援のあり方を検討できるようサポートします。
- 市民(一般の方)への在宅医療に関する普及啓発を行います。

※市民(一般の方)対象の相談窓口は、
従来どおり各圏域の地域包括支援センターが担います。

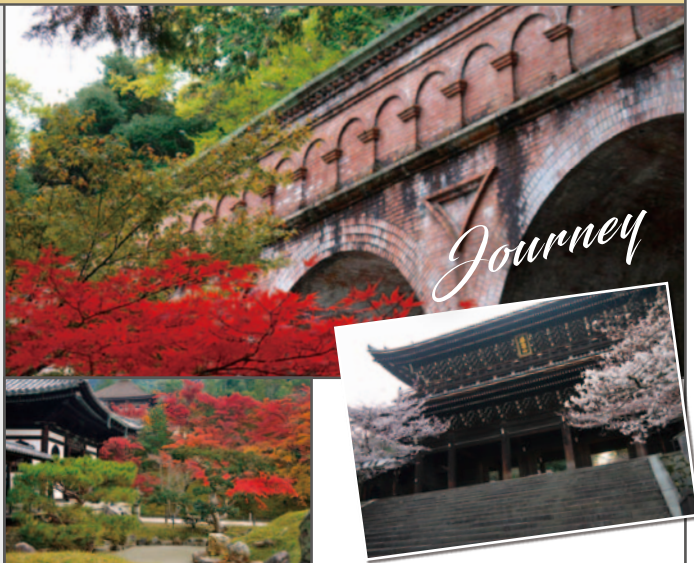
事業対象地域は、西蒲区全域です。

また、新潟市全体の医療・介護連携、在宅医療推進事業の要である「新潟市在宅医療・介護連携センター」のホームページが開設されております。地域の医療資源マップ(病院やクリニック、訪問看護ステーションなどが検索可能)など、市民の方々に役立つ情報を発信しております。ぜひ1度ご覧になってみてください。



地域の医療・介護連携が
より良いものになり、
住みよい地域づくりの一助と
なれるよう努めて参ります。
今後ともよろしくお願いいたします。

旅



私の趣味は旅です。旅行ではありません。旅行も勿論好きですが、基本1人旅が好きです。理由は自分の性格上他人に気を遣ってしまうというものです。また、行き先も毎回「京都・大阪」です。京都は自分が好きな寺社仏閣がある事、大阪は粉もんがあるからです。京都のお勧めは東山地域で主に知恩院、高台寺、南禅寺周辺です。町並みや雰囲気落ち着いていて、特に秋の紅葉時はとても綺麗です。大阪は食の宝庫です。お勧めは「串かつ」、「どて焼き」、「お好み焼き」、「たこ焼き」です。大阪以外でも食べる事はできますが、やはり大阪で食べる味とは全然違います。本場のたこ焼きはソースもマヨネーズもかけずに美味しく食べられます。お勧めのお店はたこ焼きは「会津屋」、「あべのやまちゃん」、串かつ・どて焼きは「てんぐ」というお店です。行った際は是非食べてみて下さい。

通所リハビリテーション科 山口 衛

売店リニューアル& 営業時間変更のお知らせ

西蒲中央病院売店は、
「**HOW**」として
リニューアルオープンしました。



「お待ちしております！」

お弁当やお菓子、日用品、雑誌等の商品を多種取り揃えておりますので、是非ご利用ください。

リニューアルに伴い営業時間を下記の通りに変更しました。

【営業時間】 平日：午前10時～午後4時30分
土曜：午前9時～午後2時

※日曜・祝日は営業していません。

医療法人 美郷会

西蒲中央病院

- 認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」
- 通所リハビリテーション ●居宅療養管理指導
TEL:0256-88-5521 FAX:0256-88-5531
- 居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」
TEL:0256-88-0180(直通) FAX:0256-88-0181
- 訪問看護ステーション ●訪問リハビリテーション
TEL:0256-88-0171(直通) FAX:0256-88-0172
- 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
TEL:0256-88-0022(直通) FAX:0256-88-0033

住宅型有料老人ホーム ころはす西蒲

- 短期入所生活介護事業所
「ショートステイころはす西蒲」
 - 通所介護事業所
「デイサービスセンターころはす西蒲」
 - 居宅介護支援事業所「ころはす西蒲」
 - 訪問介護事業所「ころはす西蒲」
- TEL:0256-88-3113
FAX:0256-88-3115

住宅型有料老人ホーム ころはす小針

- 「ころはすクリニック」
 - 通所介護事業所
「デイサービスセンターころはす小針」
 - 居宅介護支援事業所「ころはす小針」
 - 訪問介護事業所「ころはす小針」
- TEL:025-234-3800
FAX:025-234-3810

社会福祉法人 友愛会

グループホーム ゆうあい

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
- TEL:025-268-6840 FAX:025-268-6841

グループホーム ひまわりの家

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
- TEL:025-272-2701 FAX:025-272-2710

編集後記

[みさと編集委員：高橋 章子]

新年あけましておめでとうございます。「もういくつ寝るとお正月〜♪」と正月を心待ちにしていたのは幼少の頃。今では「大掃除しなきゃ」とか、ただ慌ただしいだけです。今年も健康で元気に過ごせますように。そして広報誌「みさと」を充実した内容で皆様にお届けできるよう、一層頑張っていきたいと思います。



NISHIKAN
CHUOH
HOSPITAL

医療法人 美郷会

西蒲中央病院

発行責任者：院長 松田 博人
〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地
TEL/0256-88-5521(代)
FAX/0256-88-5531

<http://www.misatokai.or.jp/>

西蒲中央病院
ホームページ



西蒲中央病院
Facebook



西蒲中央病院

Q 検索